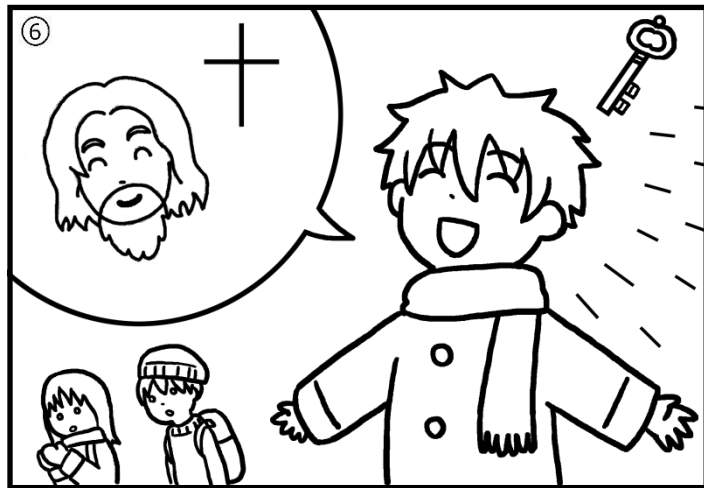


## 1月7日 「新しく造り変えられる」 IIコリント 5・13~19

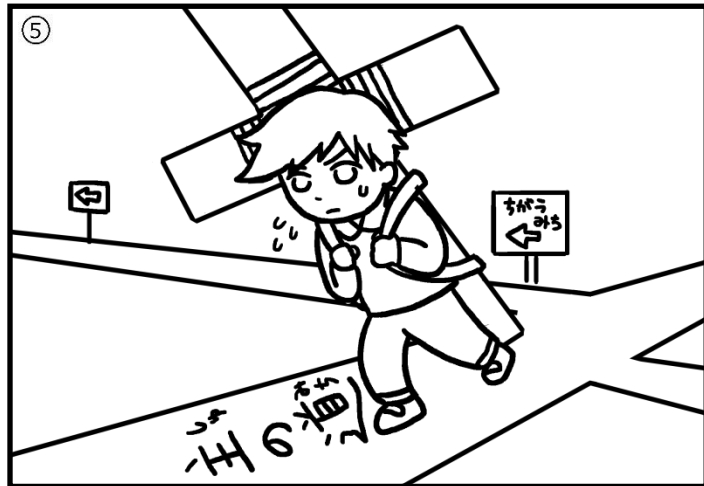
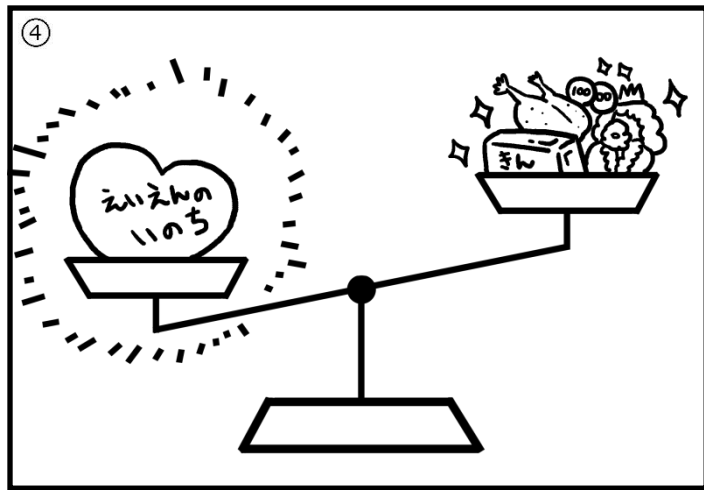
1. 時間が過ぎると、鉛筆やノートが古くなるように、私たちの気持ちも変わってゆく。
2. 自分の努力で、新しい自分になろうとしている。
3. 自分の力では、新しくなれないと知った。
4. 仲の悪い家族の話。家が新しくなっても、心は変わらない。
5. イエス様の十字架と復活は、自分が新しくされるためであると知った。
6. イエス様に新しくされると、イエス様を愛し、お友達を愛する生活になる。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



# 1月14日 ペテロの信仰告白 マタイ16・13～20

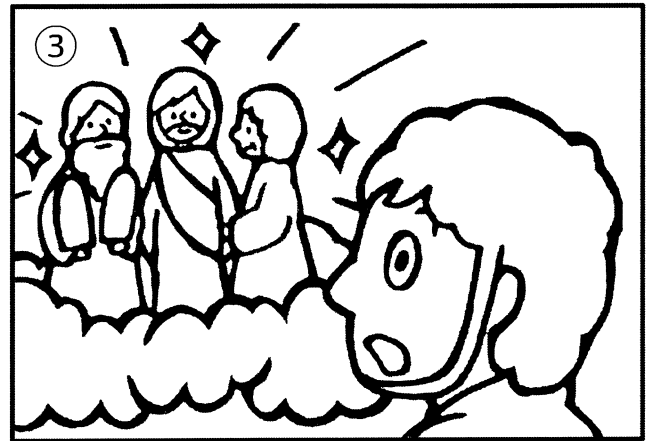
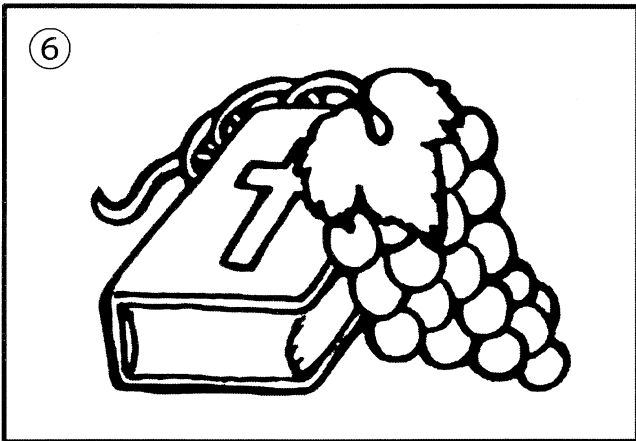
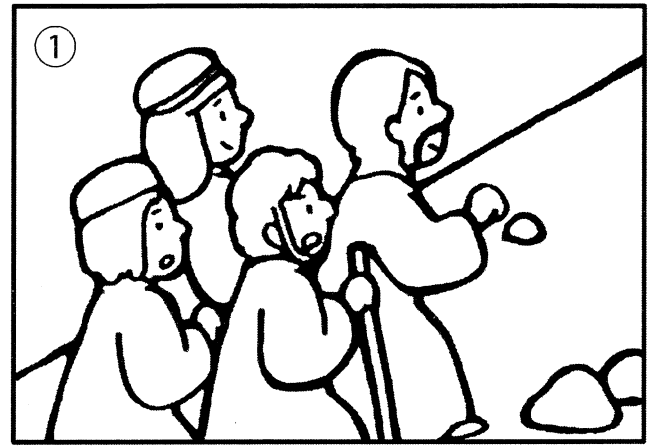
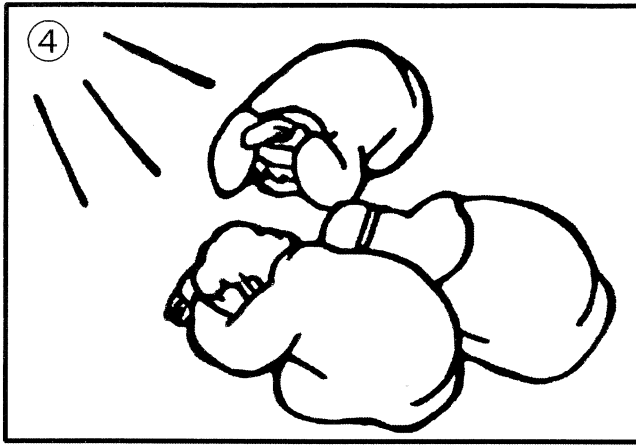
- 「イエス様ってどんな人？」と聞かれたら、みなさんはどのように答えますか。
- イエス様は弟子たちに、「人々は人の子(イエス様)をだれと言うか」と聞きました。
- 弟子たちは「ある人たちは、荒野で洗礼をさすけていたヨハネだ。また他の人たちは、エレミヤだとか預言者のひとりだと言っています」と答えました。
- ペテロが、「あなたこそ、生ける神の子キリストです」と答えました。
- イエス様はペテロに「あなたはペテロ(岩)です。この岩の上に教会を建てます。また、あなたに天国の鍵をさすけます。」と言われました。
- イエス様は、わたしたちに天国の鍵を用いて、神様の国に生きるしあわせを宣べ伝える働きを、手伝ってほしいと願っておられるのです。



# 1月21日 十字架を負って マタイ 16・21～26

1. イエス様は、救い主とはどういうものか、これからどういう道を歩いていくのか、弟子たちに教え始めました。
2. ペテロは、イエス様に「とんでもないことです。そんなことあるはずありません!」と、強く言いました。
3. イエス様は振り向き、ペテロを厳しく叱ったのです。
4. イエス様はどうして、楽をしてお金持ちになる道を弟子たちに用意しなかったのでしょうか。それはイエス様の救い、永遠のいのちが、お金や大臣の地位よりも、全世界よりもずっと値打ちがあるものだからです。
5. 人と同じことをしなければならぬではありません、わたしたちはそれぞれに「自分の十字架」があります。
6. 十字架を負うということは、自分を喜ばせるのではなく、神様の喜ぶことを選ぶということなのです。たとえばそれは、つらい思いをしている友だちを慰めるといった、ふだんの生活の中にもあることなのです。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。

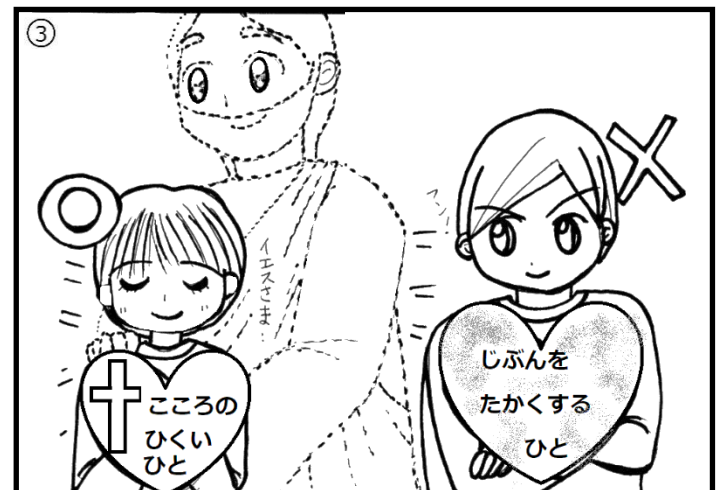
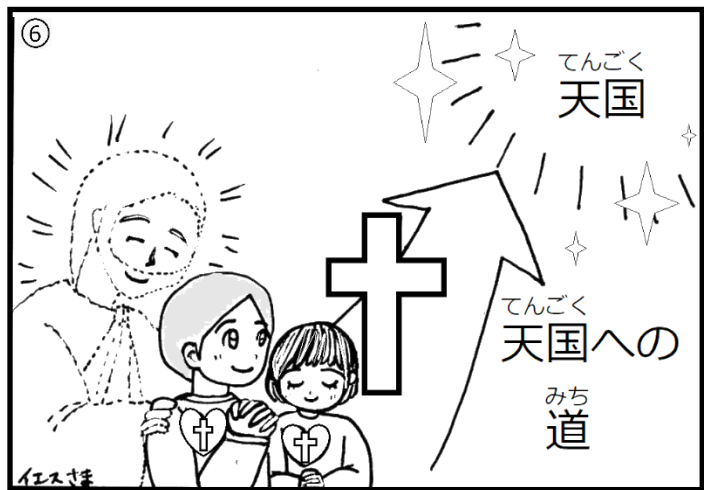
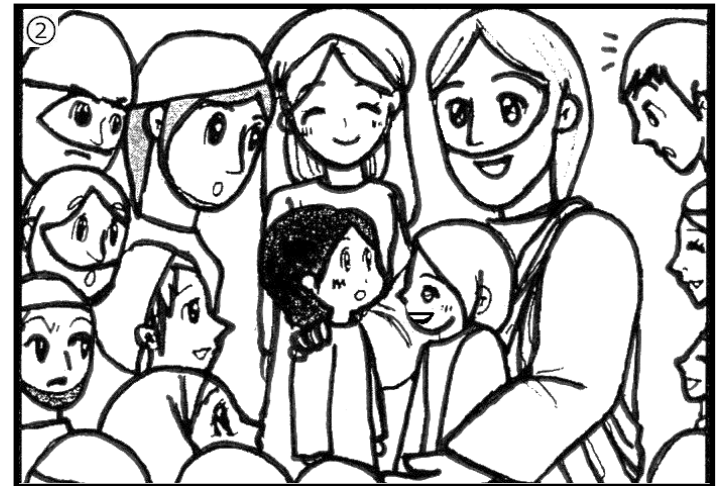
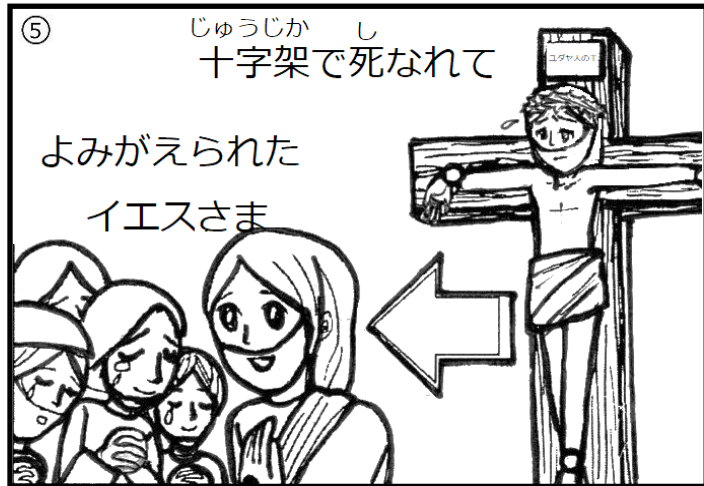
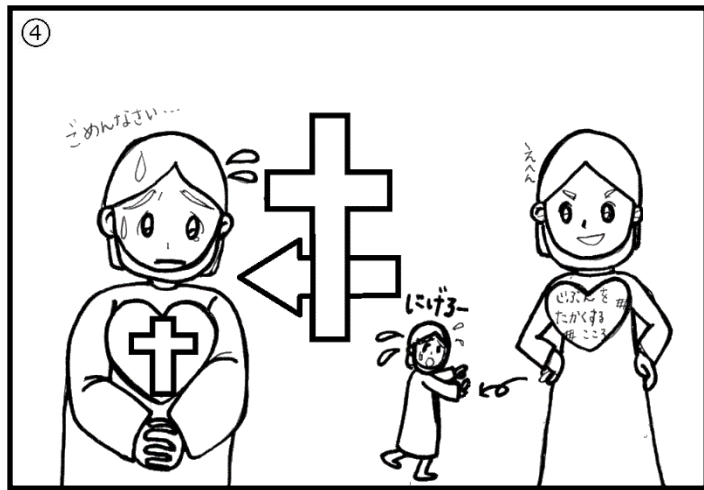


1月28日 イエス様の本当のお姿は？ マタイ17・1～8

1. ある日、イエス様は弟子たちのうちペテロ、ヤコブ、ヨハネ三人を誘って、高い山に登って行かれました。
2. 突然、ペテロたちが見ている前で、みる見る間に、イエス様の姿が変わりました。その顔はまるで太陽のように明るく輝き、着ていた服はまるで光のように真っ白になりました。
3. よく見ていると、光の中で、イエス様はモーセとエリヤと話をしています。ペテロはびっくりして言いました。「私はここに家を三つ建てましょう。一つはイエス様のために、一つはモーセのために、一つはエリヤのために」ペテロが話しているうちに、光り輝く雲がもくもくとあらわれ、三人を包みました。
4. 雲の中から神様の声が聞こえてきました。弟子たちは神様の声を聞くとびっくりして恐ろしくなり、地面に頭をすりつけてひれ伏し、ブルブル震えていました。
5. イエス様は弟子たちに「今見たことを、わたしが十字架にかかってよみがえるまでは、だれにも話してはいけません。」とおっしゃいました。
6. ペテロは素晴らしい体験よりも、預言の言葉である聖書が確かなものであることを教えています。

※各絵をA4に拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大





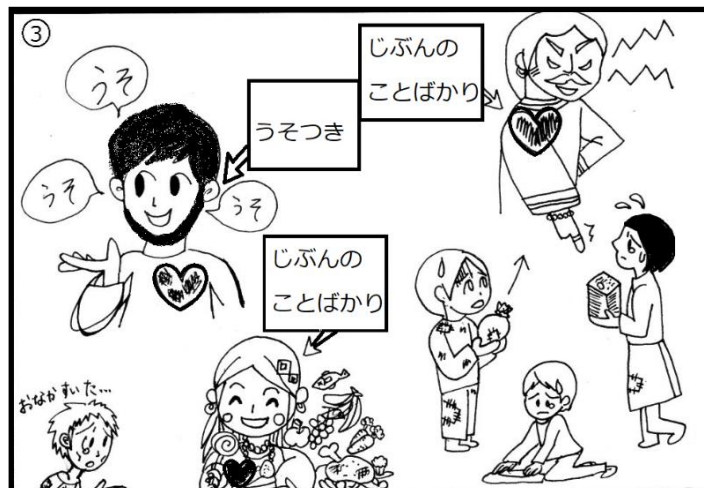
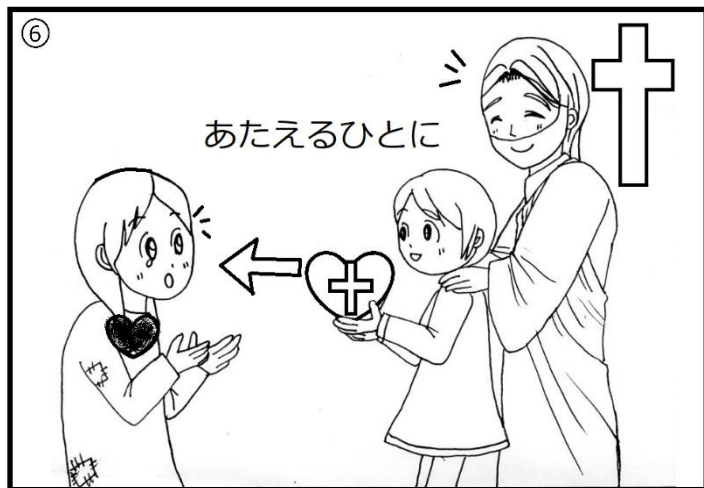
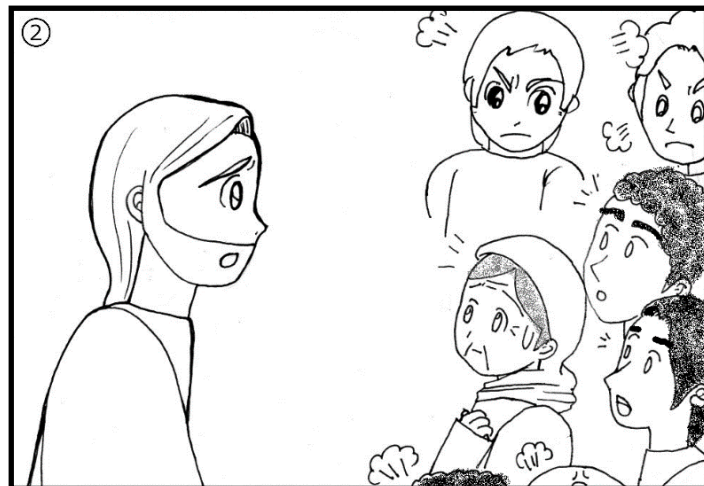
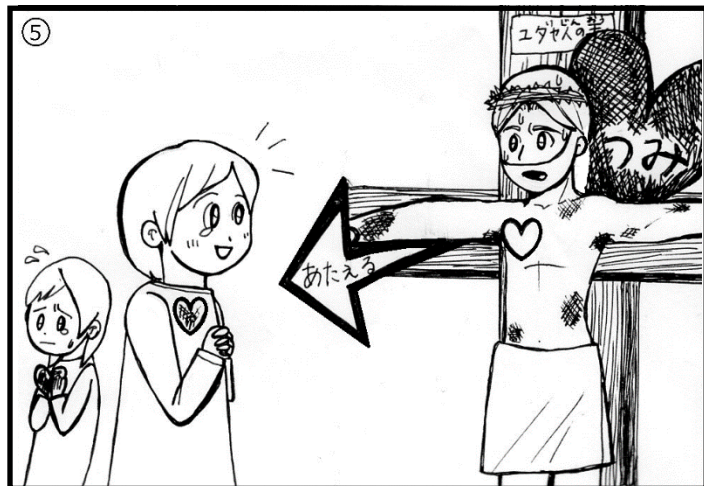
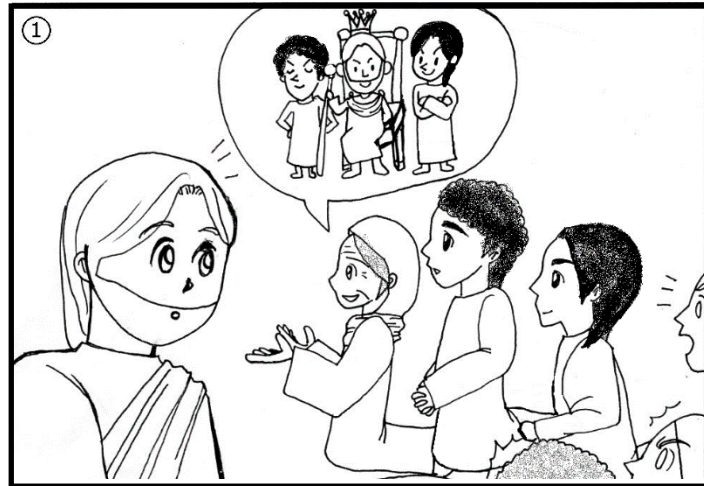
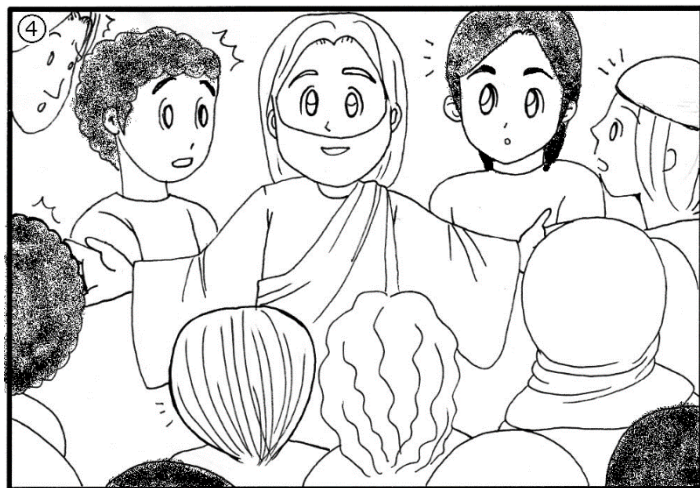
## 2月4日 幼な子のように マタイ 18・1～5

1. 誰が一番偉いのかと言い争う弟子達。
2. イエス様は、幼な子をみんなの真ん中に立たせられた。
3. 天国にふさわしい心は「自分を低くする心」、反対に、ふさわしくない心は「自分が一番」の心。
4. イエス様が十字架につけられたとき、弟子たちはみんな怖くなって逃げ出したが、復活後イエス様は、弟子たちを愛して、赦(ゆる)して、もう一度神様のお仕事に用いようとしてくださった。
5. イエス様の十字架と復活によって心を入れ替えた弟子達。
6. 幼な子の心で、天国目指して祈っていこう。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



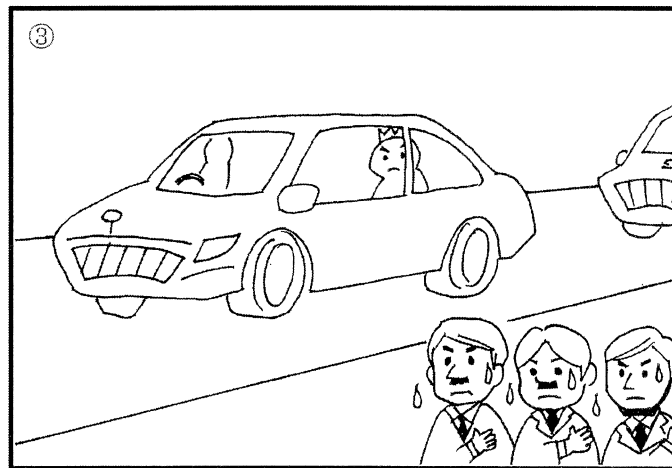
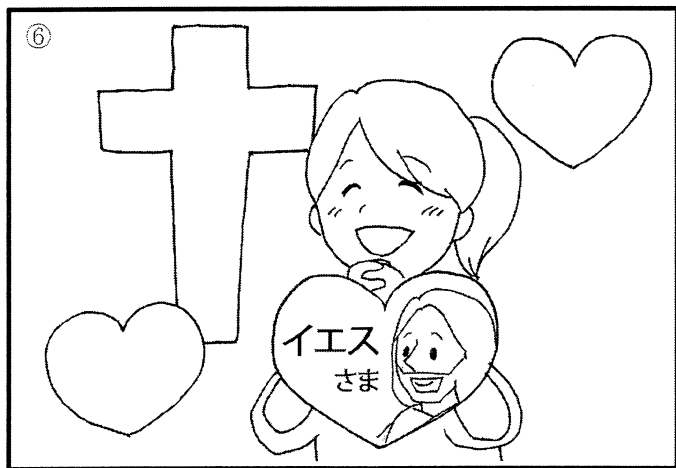
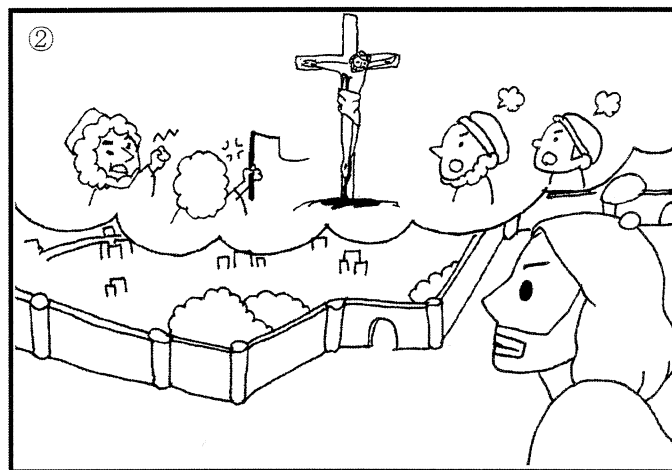
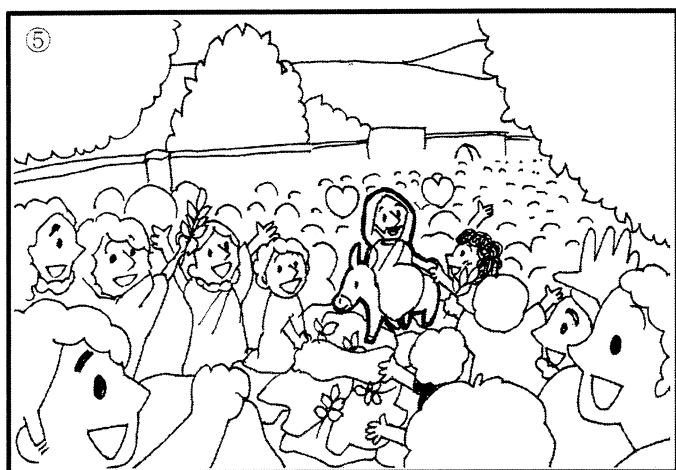
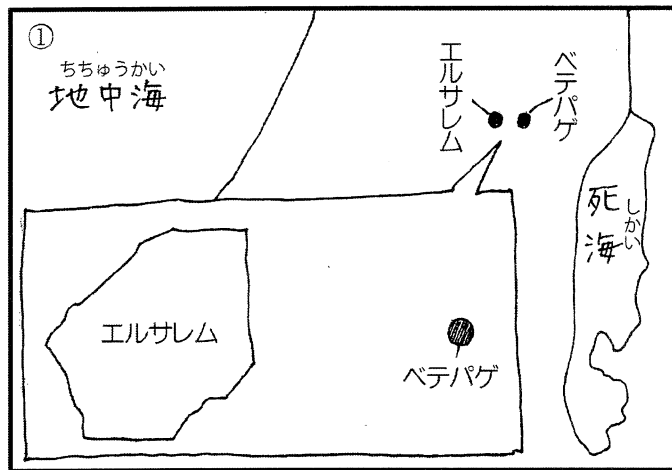
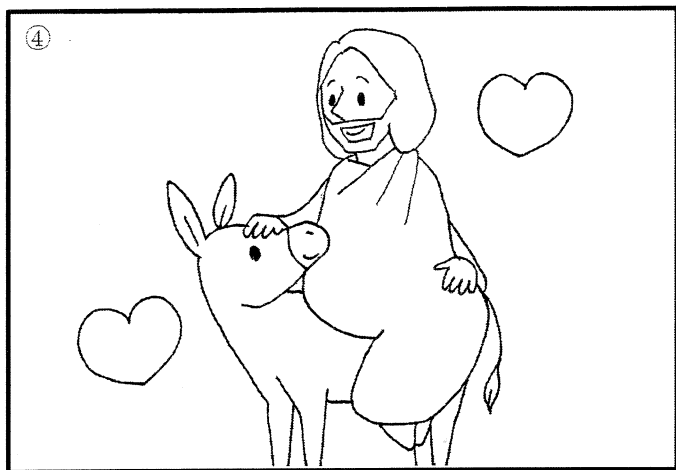




## 2月18日 仕える生き方 マタイ 20・20～28

1. 十二弟子の中のヤコブさんとヨハネさん兄弟と、この二人のお母さんがイエス様のもとにひざまづいて、あなたが王様になられた時には、息子のヤコブを右の大臣、ヨハネを左の大臣にして下さいと、お願いした。
2. イエス様は「あなたがたは、自分が何を求めているのか、わかっていない。」といわれた。
3. ウソをつく人も、自分の事や自分の国の事ばかり考えて他の人の事を考えない人も、偉くも素晴らしくもない。
4. イエス様は「あなたがたの間でかしらになりたいと思う者は、僕とならねばならない。」と言われた。
5. 神の御子イエス様が、私たち人間を罪から、滅びから、地獄から救うために、自分の命を十字架の上で与えるために来て下さった。だからイエス様は一番偉い人、一番素晴らしい方！
6. イエス様のように、神様のため、そして人のために、仕える人、働く人、愛する人、どんなに小さなことでもいいから与えられる人になると、イエス様が「偉いぞ！」とほめて下さる。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。

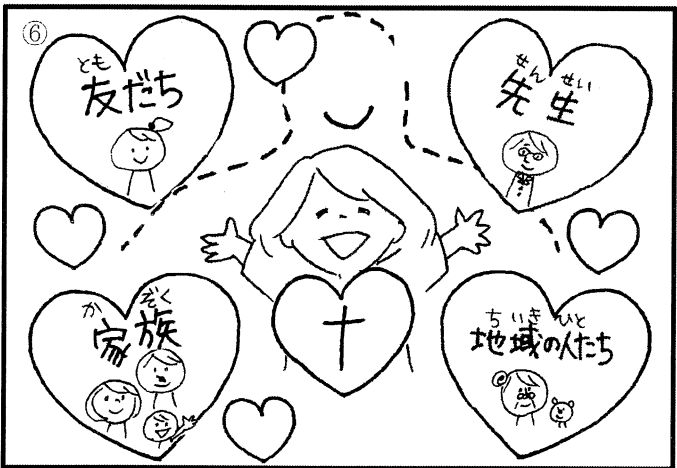
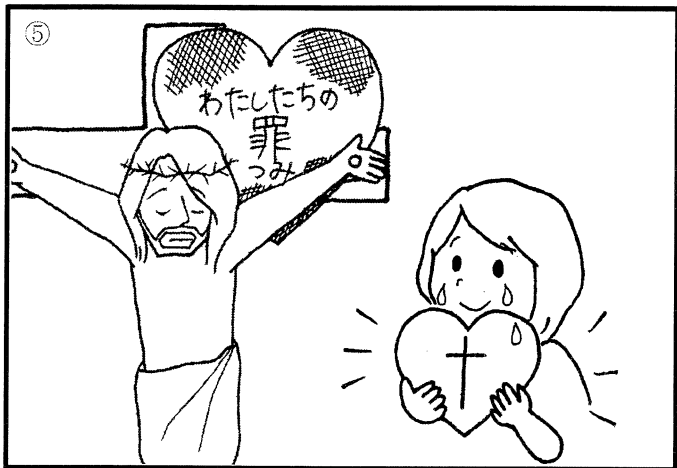


2月25日 「王であるイエス様を心に迎えよう！」 マタイ 21・1～11

1. エルサレムの場所。
2. イエス様にとって、エルサレムは決してわくわくするような場所では、なかった。
3. VIPが来た時。
4. 子ろばに乗られるイエス様。
5. エルサレム入城。
6. 柔和な王イエス様を心に迎える女の子。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。

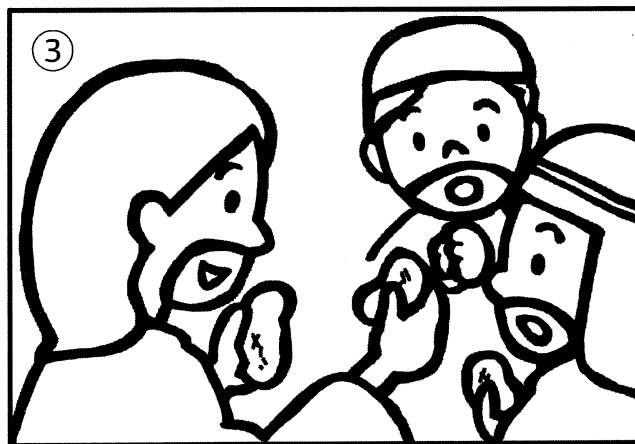
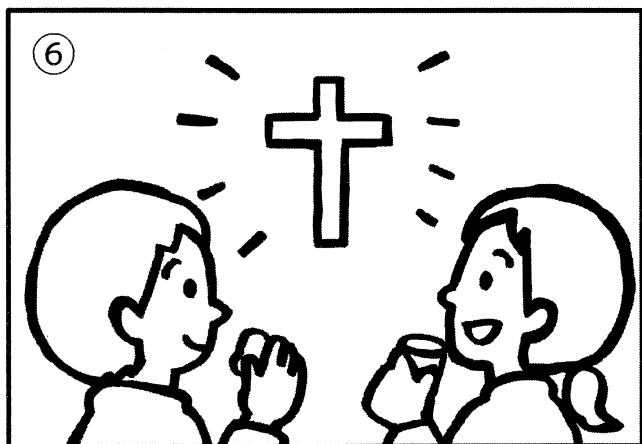
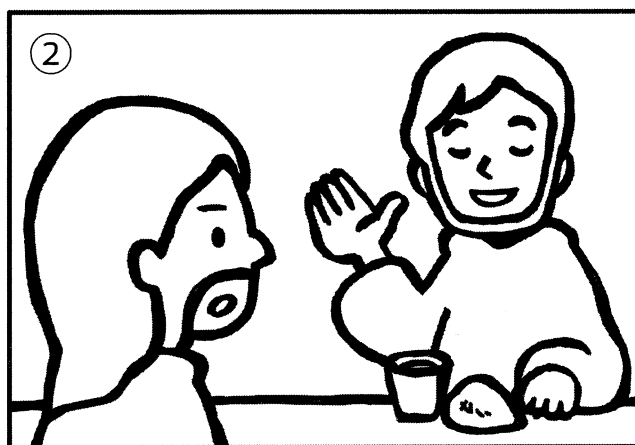
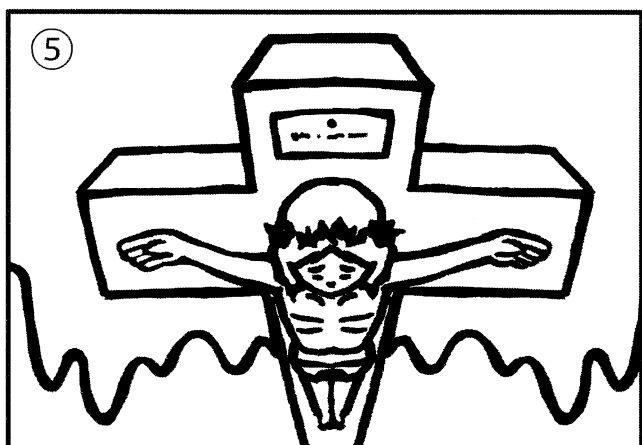
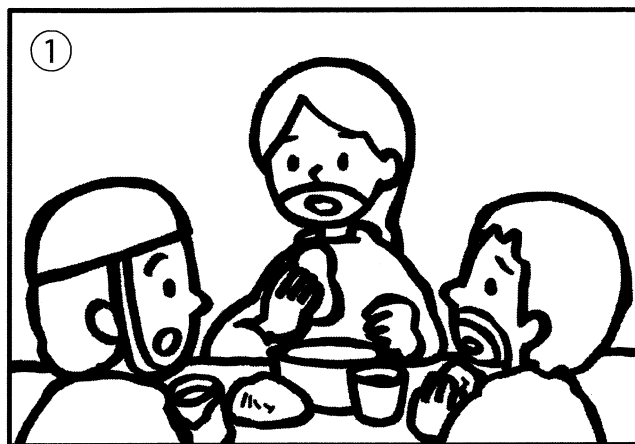
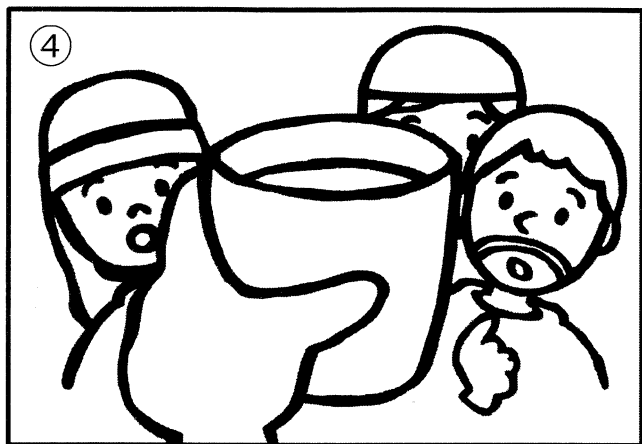




3月4日 「神様を愛し、隣人を愛しましょう。」 マタイ 22・34～40

1. イエス様に尋ねる、律法学者たち。
2. 第一の戒め。
3. 全力で愛してくださる神様と、全力で神様を愛する女の子。
4. 第二の戒め。
5. 神様の愛を受ける女の子。
6. 神様を愛し、自分を愛し、隣人を愛する恵みを体験した女の子。

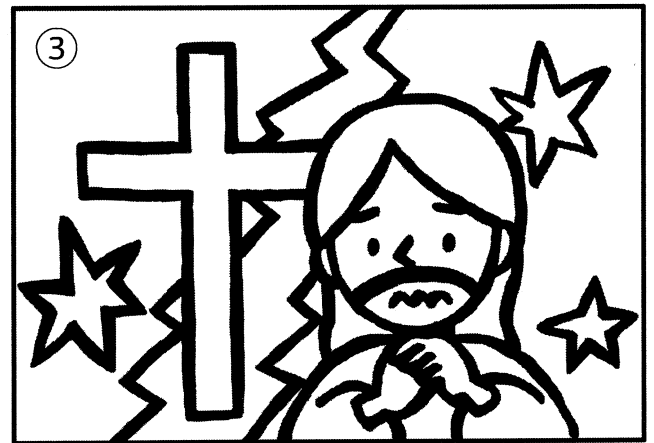
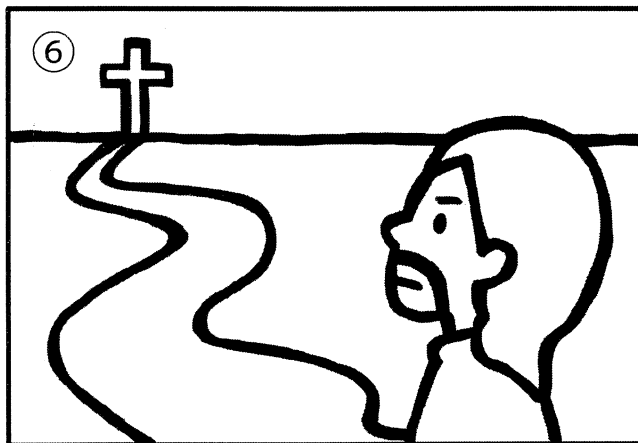
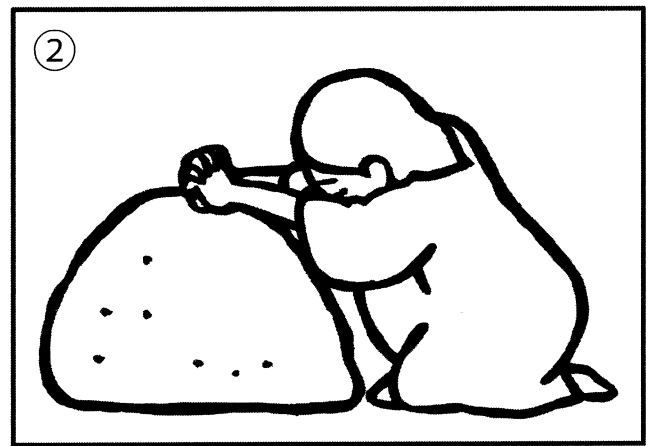
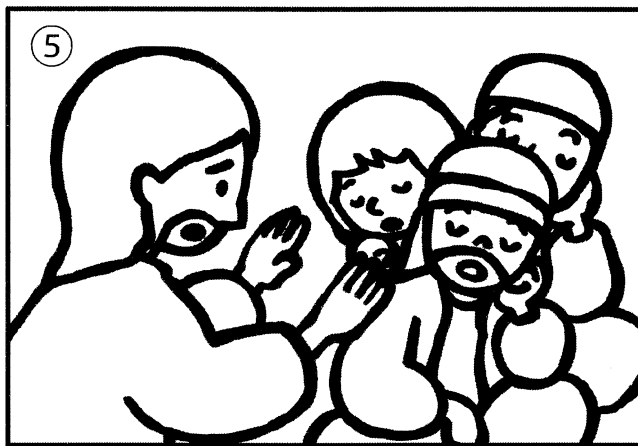
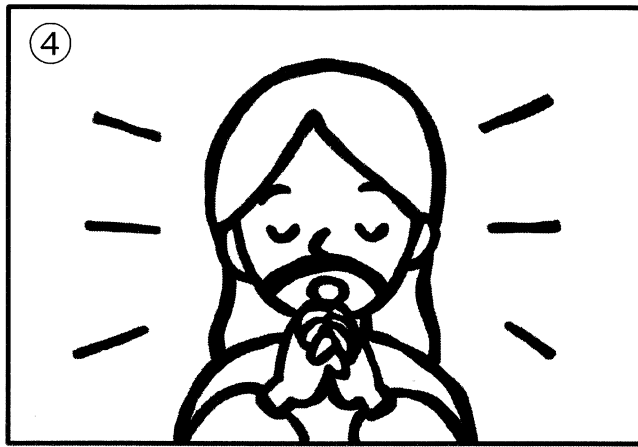
※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。



3月11日 永遠に変わらない約束！ マタイ26・26～29

1. 過ぎ越しの祭りを祝って食事をしていると、イエス様が突然「あなたがたのなかの一人がわたしを裏切ります。」とおっしゃいました。この思わぬ言葉に、弟子たちはとても驚きました。
2. ユダが平然と「先生、まさかわたしではないでしょうね。」という、「いや、あなただ！」と言われました。
3. イエス様は食卓に並べてあったパンを取り上げ、祝福の祈りをされて、弟子たちにパンを裂いて与えました。
4. また、杯を取り、感謝の祈りをされ、彼らに与えました。弟子たちはこれからどんなことが起こるのか誰も知りませんでした。でも、イエス様はすべて知っておられ、この最後の時、弟子たちを心から祝福されたのです。
5. パンは十字架につけられ、釘で裂かれるイエス様の体を表わしています。また、ぶどう酒はすべての人の罪をゆるすために十字架の上で流されるイエス様の血を表わしています。
6. 聖餐式は、イエス・キリストの十字架による新しい契約が結ばれていることを確認し、わたしたち一人一人がその信仰を告白するものです。そして、主が再び地上にお出でになる時まで、多くの人に救いを告げ広める使命があることを確認する時なのです。

※各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大

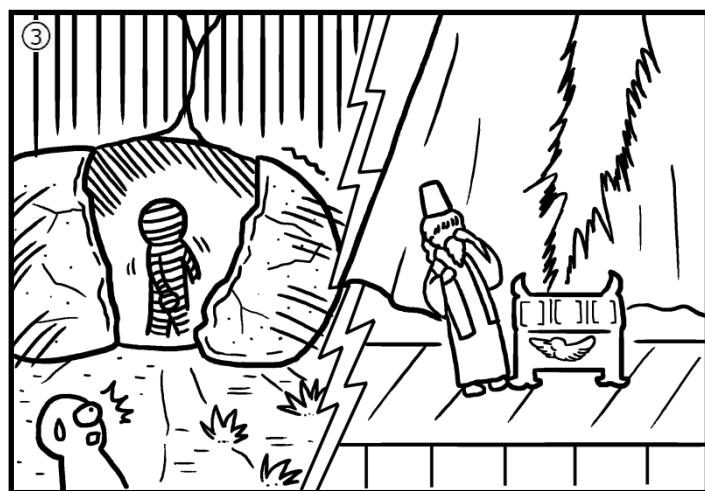
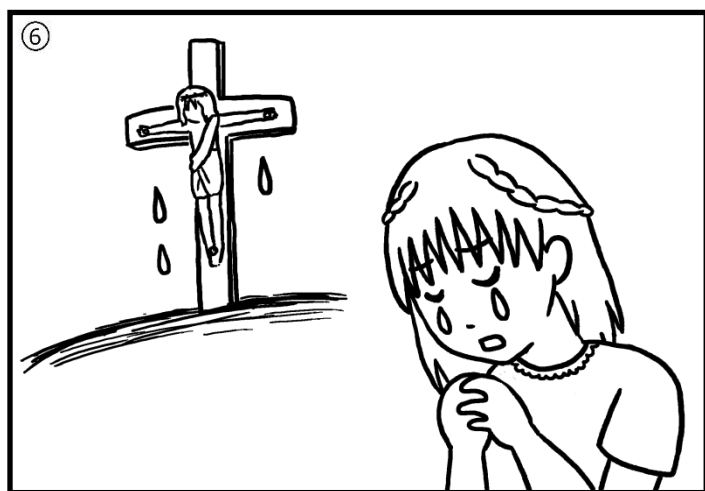
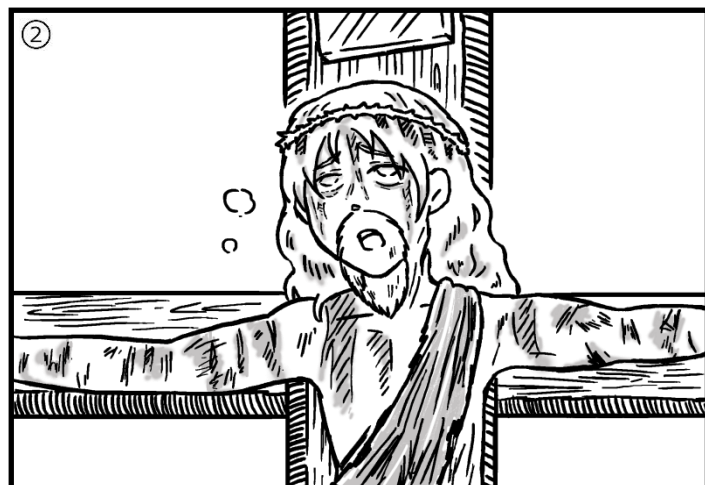
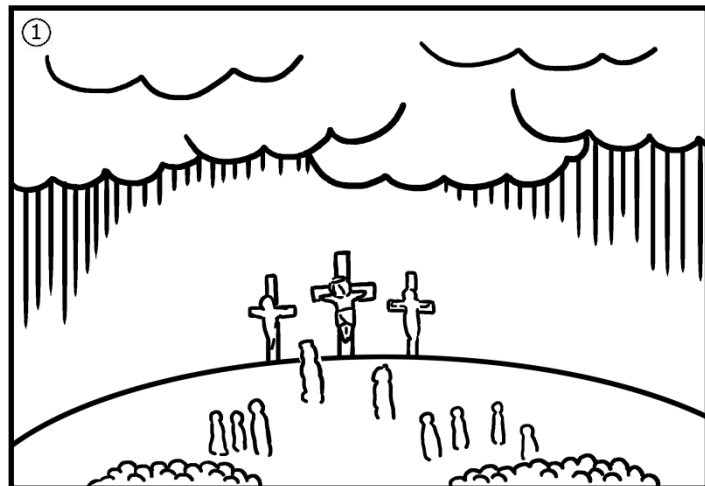
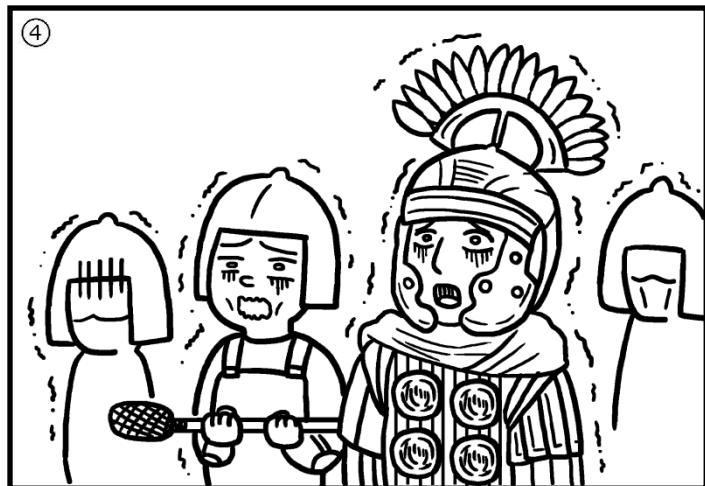


3月18日 ゲッセマネの祈り マタイ26・36～46

1. 祈りの場所に着いた時、イエス様は弟子たちに「わたしは悲しみのあまり死ぬほどである。ここに待っていてわたしと一緒に目をさましていなさい。」と言われました。
2. イエス様はご自分だけ少し離れた所に行って、うつぶせになりお祈りを始められました。
3. 手足に釘を打ち付けられ、血を流して苦しむ十字架は想像するだけでも恐ろしいものでした。それ以上に、いつも共に歩んでこられた天のお父様から引き裂かれ、見捨てられて死ぬことは、耐えられない苦しみでした。
4. イエス様はご自分の苦しい気持ちを、正直に打ち明けたあと、「わたしの思いのままにではなく、みこころのままになさってください。」ときっぱりと、神様のみこころを受け入れる決断をなさいました。
5. イエス様は居眠りしてしまった弟子たちを怒ることもなさらずに「誘惑に陥らないように目をさまして祈っていなさい。心は熟しているが、肉体は弱いのである。」とゆるし励まされました。
6. 祈りのうちにきっぱりと心を定め、立ち上がられたイエス様は、しっかり前を見つめて十字架の道へと進んで行かれました。

※各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大





### 3月25日 十字架上のイエス様 マタイ 27・45～56

1. イエス様が十字架に架けられてから、太陽の光が陰り、あたり一面が真っ暗になってしまいました。
2. 午後三時ごろ、イエス様は大きな声で、「エリ、エリ、レマ、サバクタニ」と叫ばれました。
3. イエス様が息を引き取られたその時、神殿の幕が上から下へと真二つに裂けました。また、グラグラと地震が起こり、お墓の岩が開いて、神様を信じて死んだ聖徒たちが生き返ったのです。
4. ローマの百人隊長や兵士たちは、驚き、恐れて、「まことに、この人は神の子であった」と告白しました。
5. イエス様を信じ仕えてきた女の人たちは、遠くのほうから、イエス様の十字架での様子を見守っていました。
6. イエス様の十字架は、私の罪ためだったと信じてお祈りしましょう。

※ 各絵をA4サイズに拡大するには、まず原画を200%拡大し、更に141%拡大する。A3サイズは200%拡大し、更に200%拡大。